

Lung Lung Times



松阪市民病院 呼吸器センター新聞151号

学会発表

◆第70回日本呼吸器内視鏡学会 中部支部会 2025/12/13(土) @名古屋市立大学病院

研修医の坂口雷悟と村田一晃が発表しました。

- ・坂口雷悟
「甲状腺癌加療後の気管食道瘻に対しAEROステントが有効であった1例」
- ・村田一晃
「右眼窩悪性黒色腫の気道内転移を気管支鏡で診断した一例」



講演会



◆小細胞肺がんWEB Seminar 2025/12/1(月), 12/4(木) WEB配信

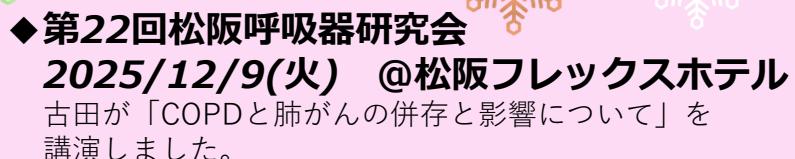
伊藤健太郎が「小細胞肺がんの新たな治療戦略～生存延長を目指した副作用マネジメント～」について講演しました。

◆Lung Cancer Seminar on Pathology 2025/12/4(木) @華王殿

坂口が「当院の肺がん遺伝子検査の取り組み」について講演しました。

◆WEB講演会～肺MAC症治療の実践知～ 2025/12/4(木) WEB配信

伊藤健太郎が「当院での肺MAC症診療の現状」をテーマに講演しました。





◆肺癌 Skill up Web Seminar 2025 2025/12/12(金) WEB配信

伊藤健太郎が「NSCLCに対する複合免疫療法～周術期・新後期治療のエビデンスを再考する～」をテーマに講演しました。

◆Persistent airflow limitationを考える会 2025/12/16(火)

@TKPガーデンシティ京都タワーホテル

畠地がCOPD治療について講演しました。

◆Next Step Clinical Frontier of NTM 2025/12/17(水)@松阪フレックスホテル

畠地が「肺MAC症治療の“カギ”はここに!!～Watchful waitingとALISのBest Timing～」をテーマに講演しました。

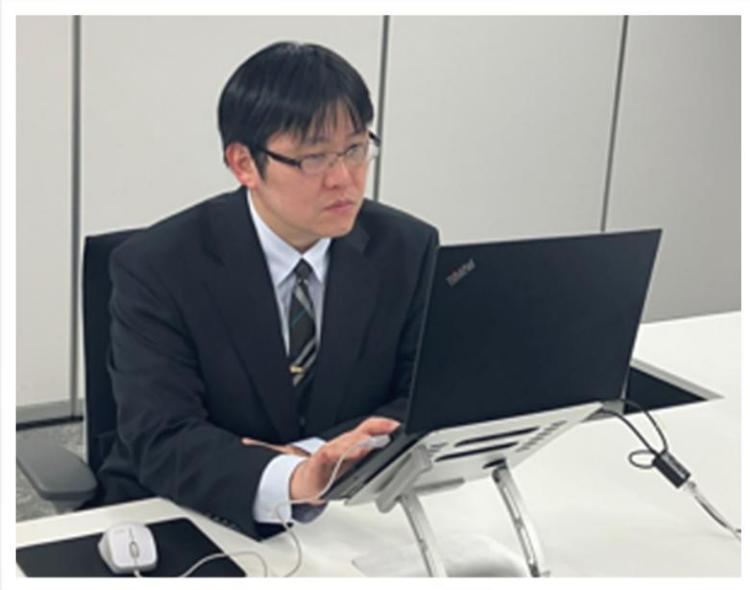
◆Lung Cancer Lunch Webinar 2025/12/19(金) WEB配信

伊藤健太郎が「ALK陽性肺癌におけるシークエンスについて～2nd ライン治療選択を中心に～」について講演しました。

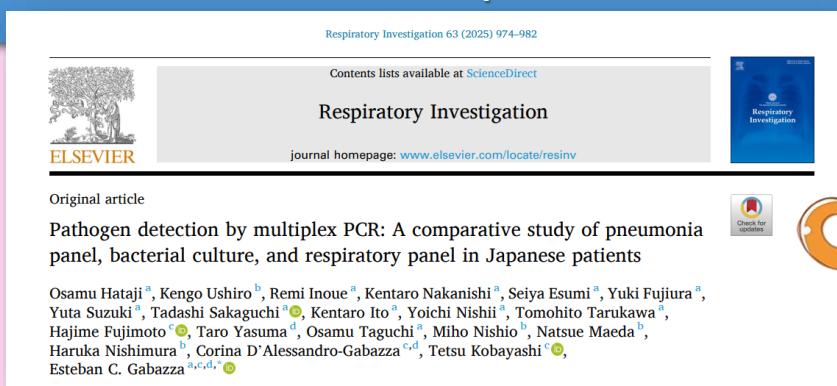
◆非小細胞癌 WEB講演会

2025/12/19(金) WEB配信

伊藤健太郎が「NSCLCに対する複合免疫療法～進行再発期治療のエビデンスを再考する～」について講演しました。



畠地の論文「Pathogen detection by multiplex PCR: A comparative study of pneumonia panel, bacterial culture, and respiratory panel in Japanese patients.」が呼吸器学会の英文誌「Respiratory Investigation」のBest Paper Award2025に選出されました☆



「肺、おさむに聴け！」は
「つながるジカン」の番組内にて放送中！
毎週月曜日18:22～18:26
代田和也アナウンサーと放送しておりますのでよろしくお願いします☆
番組では畠地への質問や、メッセージ等お待ちしております!!
PCやスマートフォンでラジオが聴けるアプリ「radiko」なら過去1週間
の放送を遡って聴くことができるので、是非聴いてみてくださいね♪

